2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上場会社名　エンシュウ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6218　URL https://www.enshu.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長 社長執行役員　(氏名) 松山　智彦
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員　経営管理本部長　(氏名) 大野　裕哉　TEL 053-447-2111

半期報告書提出予定日　2026年11月13日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	10,163	7.7	576	―	422	―	277	308.7
2026年3月期中間期	9,435	△15.5	19	―	△26	―	67	―

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　462百万円　(―%)　2026年3月期中間期　△287百万円　(―%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	43.94	―
2026年3月期中間期	10.75	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	29,420	11,035	37.5
2026年3月期	29,983	10,635	35.5

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　11,035百万円　2026年3月期　10,635百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	0.00	―	10.00	10.00
2027年3月期	―	0.00			
2027年3月期(予想)			―	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	22.3	950	149.5	600	147.2	280	18.3	44.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(注) 詳細は、添付資料P．8「2．中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	6,353,454 株	2026年3月期	6,353,454 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	49,400 株	2026年3月期	49,327 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	6,304,102 株	2026年3月期中間期	6,304,209 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.2「1．当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)
決算補足説明資料は2026年11月13日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（会計方針の変更） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当社グループの当中間連結会計期間の売上高は、部品加工関連事業、工作機械関連事業が共に増加したことにより10,163百万円（前年同期比7.7%増）となりました。損益につきましては、営業利益は576百万円（前年同期は営業利益19百万円）となり、経常利益は422百万円（前年同期は経常損失26百万円）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は277百万円（前年同期比308.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

部品加工関連事業部門におきましては、二輪車及び四輪車関連部品等の生産量が増加したことにより売上高は6,582百万円（前年同期比3.8%増）となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収ならびに原価低減活動の効果により生産性が向上したことで344百万円（前年同期比12.5%増）となりました。

工作機械関連事業部門におきましては、中国向け大型案件増加及び北米販売伸長により、売上高は3,545百万円（前年同期比16.0%増）となりました。セグメント利益（営業利益）は、過年度より実施している構造改革による固定費削減効果及び増収により、黒字化を達成し207百万円（前年同期は営業損失311百万円）となりました。

その他部門におきましては、不動産賃貸業により売上高は35百万円（前年同期と同額）となり、セグメント利益（営業利益）は25百万円（前年同期比0.0%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ562百万円減少し29,420百万円となりました。この主な要因は、仕掛品が722百万円増加したものの、現金及び預金が679百万円、受取手形及び売掛金が356百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ962百万円減少し18,385百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が715百万円、社債が490百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ399百万円増加し11,035百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益277百万円を計上したことによるものであります。この結果、自己資本比率は37.5%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績及び最近の業績動向を勘案し、2026年８月６日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2026年11月13日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正並びに特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,177	4,497
受取手形及び売掛金	2,490	2,134
電子記録債権	811	681
商品及び製品	2,192	2,061
仕掛品	2,032	2,755
原材料及び貯蔵品	2,108	2,019
その他	245	465
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	15,050	14,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,289	2,249
機械装置及び運搬具（純額）	3,539	3,365
土地	7,063	7,063
その他（純額）	874	924
有形固定資産合計	13,767	13,603
無形固定資産		
その他	205	272
無形固定資産合計	205	272
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	611	611
その他	292	281
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	901	890
固定資産合計	14,874	14,767
繰延資産	58	46
資産合計	29,983	29,420

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,190	1,195
電子記録債務	189	122
短期借入金	4,079	3,364
未払法人税等	69	69
賞与引当金	411	402
事業整理損失引当金	―	62
関係会社清算損失引当金	6	4
その他	2,622	3,106
流動負債合計	8,569	8,328
固定負債		
社債	1,960	1,470
長期借入金	4,355	4,045
退職給付に係る負債	2,270	2,274
資産除去債務	60	60
その他	2,132	2,207
固定負債合計	10,778	10,056
負債合計	19,347	18,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,640	4,640
利益剰余金	850	1,064
自己株式	△71	△71
株主資本合計	5,419	5,633
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	6
土地再評価差額金	3,391	3,391
為替換算調整勘定	1,451	1,611
退職給付に係る調整累計額	368	391
その他の包括利益累計額合計	5,216	5,402
純資産合計	10,635	11,035
負債純資産合計	29,983	29,420

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	9,435	10,163
売上原価	8,014	8,383
売上総利益	1,420	1,779
販売費及び一般管理費	1,400	1,202
営業利益	19	576
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	0	0
受取クレーム補償金	3	3
受取補償金	55	―
その他	29	26
営業外収益合計	97	38
営業外費用		
支払利息	87	111
為替差損	25	38
その他	30	42
営業外費用合計	143	192
経常利益又は経常損失（△）	△26	422
特別利益		
固定資産売却益	3	0
受取補償金	113	―
特別利益合計	116	0
特別損失		
固定資産廃棄損	0	1
減損損失	25	―
事業整理損失引当金繰入額	―	62
特別損失合計	26	64
税金等調整前中間純利益	63	358
法人税、住民税及び事業税	44	46
法人税等調整額	△49	34
法人税等合計	△4	81
中間純利益	67	277
非支配株主に帰属する中間純利益	―	―
親会社株主に帰属する中間純利益	67	277

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	67	277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	2
土地再評価差額金	△44	―
為替換算調整勘定	△313	160
退職給付に係る調整額	2	23
その他の包括利益合計	△355	185
中間包括利益	△287	462
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△287	462
非支配株主に係る中間包括利益	―	―

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	63	358
減価償却費	478	511
減損損失	25	―
社債発行費償却	11	12
受取補償金	△113	―
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	608	3
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△632	△0
事業整理損失引当金の増減額（△は減少）	―	62
賞与引当金の増減額（△は減少）	△4	△8
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△9	△7
支払利息及び社債利息	97	125
為替差損益（△は益）	3	13
有形固定資産廃棄損	0	1
売上債権の増減額（△は増加）	744	498
棚卸資産の増減額（△は増加）	33	△455
仕入債務の増減額（△は減少）	△212	△96
未収消費税等の増減額（△は増加）	△1	△28
未払消費税等の増減額（△は減少）	△181	△1
契約負債の増減額（△は減少）	143	565
未払金の増減額（△は減少）	△39	△33
その他	△59	△89
小計	958	1,433
利息及び配当金の受取額	9	7
利息の支払額	△93	△128
補償金の受取額	113	―
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△27	△42
営業活動によるキャッシュ・フロー	960	1,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△325	△245
無形固定資産の取得による支出	△0	―
定期預金の預入による支出	―	△165
定期預金の払戻による収入	17	54
その他	13	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△294	△351
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	310	360
短期借入金の返済による支出	△1,130	△1,020
長期借入金の返済による支出	△335	△365
社債の償還による支出	△540	△610
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△63	△63
その他	△54	△80
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,812	△1,778
現金及び現金同等物に係る換算差額	△100	60
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,247	△798
現金及び現金同等物の期首残高	4,342	5,057
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,094	4,259

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

「金融商品会計に関する実務指針」（移管指針第９号　2025年３月11日）を当中間連結会計期間の期首から適用しています。これによる、中間連結財務諸表への影響はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他(注)1	合計	調整額	中間連結損益計算書計上額(注)2
	工作機械関連事業	部品加工関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,055	6,343	9,399	35	9,435	―	9,435
セグメント間の内部売上高又は振替高	374	0	374	―	374	△374	―
計	3,430	6,343	9,773	35	9,809	△374	9,435
セグメント利益又は損失(△)	△311	305	△5	25	19	―	19

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
２．セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他(注)1	合計	調整額	中間連結損益計算書計上額(注)2
	工作機械関連事業	部品加工関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,545	6,582	10,128	35	10,163	―	10,163
セグメント間の内部売上高又は振替高	10	1	11	―	11	△11	―
計	3,555	6,584	10,139	35	10,175	△11	10,163
セグメント利益	207	344	551	25	576	―	576

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。